

第140回 岩手小動物臨床研究会  
(IVC)のご案内

今年の冬は、思いのほか雪が少なくてほっとしている今日この頃ですが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

昨年3月に発生した東日本大震災と原子力発電所の事故は東北地方を中心として甚大な被害をもたらし、各産業に大きな影響を及ぼしています。岩手大学動物病院としても被災地支援に協力すべく、沿岸地域へのわんにゃんレスキュー号の派遣、被災動物の一時預かりボランティアの募集、義援金のよびかけを行ってまいりました。この活動に対しての世間からの関心は高く、問い合わせが相次いだり、報道各社によるインタビューが多くありました。会員のみなさまにおいても、被災地支援にご尽力され、被災地の方々への大きな助けとなっております。ただ、依然として震災の爪痕が残っており、2次復興支援という形での取り組みも必要な時期になってきているのも事実です。新たな気持ちで新年を迎えると共に、ひとりでは小さな力でも皆が協力し合うことで得る大きな力が、岩手の被災地の復興につながればと願ってやみません。

2012年初めのIVCは、2題の話題提供があります。獣医師の方はもちろんのこと、獣医学を目指す学生さんのご参加を心よりお待ちしております。また、新年会も予定しておりますので、ぜひご参加くださいませ。

世話人：佐藤れえ子・小林沙織

—記—

日時： 2012年1月27日(金) 19:30-21:00  
場所： 岩手大学 農学部 1号館2階会議室

症例検討

「脂質代謝異常による高脂血症の犬3例」  
演者：岩手大学小動物内科学 渡部祐悟くん

「(当日のお楽しみです)」  
演者：いわね動物病院 岩根 英明先生

♪ IVC後は新年会です ♪